



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 松田産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 7456 URL <https://www.matsuda-sangyo.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田芳明
問合せ先責任者(役職名) 取締役CSR・IR部長 (氏名) 田中善則 TEL 03-5381-0728
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	146,627	31.2	3,743	19.7	3,962	6.2	3,012	16.8
2025年3月期第1四半期	111,769	26.2	3,126	29.3	3,731	28.0	2,578	27.6

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,568百万円(△29.4%) 2025年3月期第1四半期 3,639百万円(29.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	116.23	—
2025年3月期第1四半期	99.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	173,703	101,666	58.3
2025年3月期	168,900	100,134	59.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 101,236百万円 2025年3月期 99,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	240,000	8.0	6,100	△2.8	6,500	△1.2	4,500	△2.6	173.63
通期	490,000	4.5	13,500	6.5	14,300	5.7	10,000	5.7	385.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	26,908,581株	2025年3月期	26,908,581株
2026年3月期1Q	991,453株	2025年3月期	991,453株
2026年3月期1Q	25,917,128株	2025年3月期1Q	25,917,255株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(重要な後発事象)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、景気に緩やかな回復がみられたものの、米国の通商政策による影響や地政学リスクの高まりもあり、国内景気の下振れ懸念や物価上昇による個人消費の伸び悩みなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中で、当社グループの貴金属関連事業においては、資源リサイクルの総合力及び高機能電子材料の開発などによる差別化のもとで、国内外における生産拠点の整備・拡充、貴金属原料の確保、高機能電子材料などの製商品販売及び産業廃棄物処理受託の拡大に取り組みました。また、食品関連事業においては、グローバルに展開する調達力を活かして、顧客ニーズに応えた商品の開拓と安全安心な商品の安定提供により、販売量の拡大に取り組みました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高146,627百万円（前年同四半期比31.2%増）、営業利益3,743百万円（前年同四半期比19.7%増）、経常利益3,962百万円（前年同四半期比6.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,012百万円（前年同四半期比16.8%増）となりました。

各セグメント別の概況は次のとおりであります。

貴金属関連事業

当事業の主力顧客であるエレクトロニクス業界の電子デバイス分野は、スマートフォンやパソコン、自動車向けの生産が低調に推移した一方で、生成AI向けのデータセンター・サーバー関連は需要が拡大したことで好調に推移しました。

このような状況の中で、当事業においては、宝飾分野を含めた貴金属リサイクル取扱量の増加に努めたことに加え、金相場の上昇も追い風となり、売上高及び営業利益は前年同四半期に比べ増加しました。

これらの結果、当事業の売上高は115,526百万円（前年同四半期比34.7%増）、営業利益は2,782百万円（前年同四半期比15.2%増）となりました。

食品関連事業

当事業の主力顧客である食品製造業界は、食の多様化による様々なニーズへの対応や、国内消費の節約志向が高まる中で、好調なインバウンド需要が景況感を下支えしました。

このような状況の中で、当事業においては、多様化するニーズに的確に対応した商品提案や安定供給に努めた結果、水産品、畜産品、農産品の販売量は増加し、高騰する原料価格や物流コストを販売価格に適切に転嫁したことなどから、売上高及び営業利益は前年同四半期に比べ増加しました。

これらの結果、当事業の売上高は31,112百万円（前年同四半期比19.5%増）、営業利益は961百万円（前年同四半期比35.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,803百万円増加し、173,703百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金並びに有形固定資産の増加によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,271百万円増加し、72,037百万円となりました。これは主として短期借入金、前受金の増加と、未払法人税等の減少との差引によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,532百万円増加し、101,666百万円となりました。これは主として期末配当金の支払い1,036百万円を上回る利益剰余金の増加によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は10,993百万円となり、前連結会計年度末に比べ435百万円減少となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は181百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益、減価償却費、仕入債務及びその他に含まれる前受金の増加による資金の増加と、売上債権の増加及び法人税等の支払いによる資金の減少との差引によるものです。なお、前年同四半期の4,783百万円の資金の減少に比べ4,964百万円増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は1,596百万円となりました。これは主として工場設備新設等の有形固定資産の取得によるものです。なお、前年同四半期の1,487百万円の支出に比べ109百万円の支出増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動により増加した資金は1,299百万円となりました。これは主として短期借入金の増加による資金の増加と、長期借入金の返済、配当金の支払いによる資金の減少との差引によるものです。なお、前年同四半期の4,809百万円の資金の増加に比べ3,509百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日付の2025年3月期決算短信で発表しております第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,878	12,443
受取手形及び売掛金	34,088	37,588
商品及び製品	34,344	35,930
仕掛品	999	725
原材料及び貯蔵品	25,610	24,746
未収入金	1,413	1,918
その他	6,802	6,603
貸倒引当金	△14	△8
流動資産合計	116,124	119,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,120	21,116
減価償却累計額	△8,242	△8,384
建物及び構築物（純額）	12,878	12,731
機械装置及び運搬具	20,299	20,201
減価償却累計額	△15,407	△15,581
機械装置及び運搬具（純額）	4,892	4,620
土地	17,027	16,987
リース資産	1,637	1,579
減価償却累計額	△979	△989
リース資産（純額）	658	589
建設仮勘定	2,079	3,474
その他	1,927	1,919
減価償却累計額	△1,605	△1,612
その他（純額）	322	307
有形固定資産合計	37,858	38,711
無形固定資産		
その他	3,028	2,861
無形固定資産合計	3,028	2,861
投資その他の資産		
投資有価証券	7,894	8,206
繰延税金資産	445	408
その他	3,619	3,644
減価償却累計額	△49	△54
その他（純額）	3,569	3,589
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	11,889	12,184
固定資産合計	52,775	53,756
資産合計	168,900	173,703

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,176	16,977
短期借入金	11,542	15,123
1年内返済予定の長期借入金	4,108	3,933
リース債務	228	203
未払法人税等	2,796	1,036
賞与引当金	1,238	785
未払金	994	1,755
前受金	7,666	8,790
その他	3,860	4,078
流動負債合計	48,613	52,684
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	17,047	16,064
リース債務	446	399
繰延税金負債	62	29
役員退職慰労引当金	795	—
執行役員退職慰労引当金	30	—
退職給付に係る負債	1,510	1,494
その他	159	1,265
固定負債合計	20,152	19,353
負債合計	68,765	72,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	89,565	91,540
自己株式	△1,396	△1,396
株主資本合計	95,737	97,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	818	856
繰延ヘッジ損益	△900	△847
為替換算調整勘定	3,960	3,392
退職給付に係る調整累計額	125	122
その他の包括利益累計額合計	4,005	3,524
非支配株主持分	391	429
純資産合計	100,134	101,666
負債純資産合計	168,900	173,703

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	111,769	146,627
売上原価	103,131	136,460
売上総利益	8,638	10,167
販売費及び一般管理費	5,511	6,424
営業利益	3,126	3,743
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	12	16
持分法による投資利益	344	285
為替差益	288	—
その他	44	93
営業外収益合計	692	399
営業外費用		
支払利息	71	113
為替差損	—	50
その他	16	17
営業外費用合計	87	180
経常利益	3,731	3,962
税金等調整前四半期純利益	3,731	3,962
法人税、住民税及び事業税	925	913
法人税等調整額	217	△24
法人税等合計	1,143	888
四半期純利益	2,588	3,074
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	61
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,578	3,012

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,588	3,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98	37
繰延ヘッジ損益	444	50
為替換算調整勘定	372	△543
退職給付に係る調整額	61	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	73	△42
その他の包括利益合計	1,050	△505
四半期包括利益	3,639	2,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,626	2,531
非支配株主に係る四半期包括利益	12	37

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,731	3,962
減価償却費	633	843
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△385	△453
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	65	△27
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11	10
執行役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	1
受取利息及び受取配当金	△14	△20
支払利息	71	113
持分法による投資損益 (△は益)	△344	△285
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,751	△3,701
未収入金の増減額 (△は増加)	△58	△505
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,101	△705
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,014	958
未払金の増減額 (△は減少)	△105	557
その他	△2,035	2,068
小計	△4,266	2,809
利息及び配当金の受取額	14	20
利息の支払額	△31	△73
法人税等の支払額	△500	△2,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,783	181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,427	△1,436
無形固定資産の取得による支出	△32	△115
その他	△26	△44
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,487	△1,596
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,400	3,550
長期借入金の返済による支出	△750	△1,158
配当金の支払額	△777	△1,036
その他	△62	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,809	1,299
現金及び現金同等物に係る換算差額	303	△319
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,158	△435
現金及び現金同等物の期首残高	14,449	11,428
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,290	10,993

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	85,747	26,022	111,769	—	111,769
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7	7	△7	—
計	85,747	26,030	111,777	△7	111,769
セグメント利益	2,415	711	3,126	—	3,126

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	115,526	31,101	146,627	—	146,627
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10	10	△10	—
計	115,526	31,112	146,638	△10	146,627
セグメント利益	2,782	961	3,743	—	3,743

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。